

がまき 議会だより

第101号

平成29年8月1日号



躍動みなぎる初夏の大運動会
(プール改修工事のため二小は6月に開催)

TOPICS

- 新議会構成 2
- 5月臨時議会報告・繰越明許費報告 ... 3
- 6月定例会 4~5
- 議決結果 5~6
- 一般質問 6~11
- 第5回ごみ処理問題
特別委員会・議会日誌 12

一般質問のページが
新しくなりました!

5月臨時議会報告

平成28年度繰越明許費報告

■国民健康保険税条例の一部改正 (専決処分)

地方税法の改正に伴い、低所得者の軽減判定所得の基準を引き上げます。5割軽減は26万5千円から27万円に、2割軽減は48万円から49万円になります。

■上牧町税条例の一部改正 (専決処分)

固定資産税関連は、「被災住宅用地に係る特例措置の拡充」や「保育の受け皿整備促進の措置」などの改正です。

軽自動車税の特例措置は、対象を重点化して2年間延長されます。

■上牧町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正

○ セキュリティーについて何う。インターネットと住基ネットを

分析している。職員研修を毎年実施しており、事務所内には「立入禁止」の看板も設置している。

■上牧町固定資産評価員の選任

任期満了に伴い、次の方が選任・同意されました。

西山 義憲さん(御所市) 新任

■上牧町消防団員等公務災害補償条例の一部改正(専決処分)

■上牧町個人情報保護条例の一部改正

以上採決の結果、全議員異議なく可決いたしました。

専決処分とは・・・

緊急を要するため、議会を招集する期日がない場合、町長が議会に代わって意思決定を行うことです。客観性・妥当性が認められる場合に限り運用されます。

*繰越明許費とは、歳出予算のうち経費の性質上又は予算成立後の事情によって年度内に支出が終わらないと見込まれるものをあらかじめ議会の議決を得ておいて翌年度に繰越して支出できるような制度です。

1 経済対策臨時福祉給付金事業 5,443万5千円

2 通知カード・個人番号カード関連事務の委任事業 1,77万8千円

3 子育て就業支援事業 1,488万円

4 地籍調査事業 1,219万2千円

5 服部台明星線道路改良事業 430万7千円

6 上牧第二小学校水泳プール改築事業 1億6,131万8千円

7 上牧中学校渡り廊下改築事業 7,457万6千円

8 庁舎西館耐震補強及び改修事業 7,634万円

9 第二体育館耐震補強及び改修事業 8,975万1千円

10 大和川上流流域下水道事業市町村建設負担金 120万2千円

11 介護保険制度システム改修事業 208万6千円



第二体育館

総務建設委員会報告

■平成29年度一般会計補正予算 (第1回)

1億558万円増額

問 町営住宅の強制執行に伴う徴収金189万8千円が計上されているが、実際に歳入となるのか。

答 滞納家賃や建物明渡請求訴訟に伴う費用を相手方に請求するものである。財産調査等も行い回収可能な裁判を進めており、可能な限り回収に努める。

問 子育てママ就業支援事業について平成28年度予算を含め総額で3,027万円かかるが、費用対効果はどうか。また、事業の目的と内容について説明を求めます。

答 総合戦略の事業の一つとして人口減少問題、若い世代の定住対策のための取り組みであり、子育て中の若いお母さん方が子どもを連れて、自分の時間に合わせて働く場を提供する就業支援である。場所はアピタ1階で民間事業者へ委託して行う。

これまでのささゆりルームは2階に移す。事業の継続が出来るように事業者との内容協議を行う。

問 町道金富・梅ヶ丘線防犯灯新設工事の内容について。

答 河川側にLED防犯灯5本を新設し、山側の木の伐採を行い、老朽化した防犯灯を撤去する。



町道金富・梅ヶ丘線

問 小中学校エアコン設置工事について財源や費用について伺う。

答 財源については、国・県に予算を付けるよう取り組んでいきたい。今回行う調査で一校当たり、一教室当たりの設置費用と年間の費用が明らかになった時点で、平成30年度予算に計上したい。

財政調整基金を取り崩し財源の許される状況であるならば、各小中学校へのエアコン設置を実現したいとの強い思いを持っている。

■庁舎西館耐震補強及び改修工事 請負契約の締結

契約相手方

村本建設株式会社 奈良本店

契約金額 7,171万2千円

問 総合評価落札方式のメリットは何か。

答 総合評価落札方式のメリットとしては、価格に加えて品質に優れた業者が落札でき、談合防止の効果もある。

■第二体育館耐震補強及び改修工事 請負契約の締結

契約相手方

株式会社森組 奈良営業所

契約金額 8,294万4千円

問 入札方式と入札参加業者について問う。

答 入札方式は総合評価落札方式である。応募業者は、株式会社森組と村本建設株式会社の2社である。入札金額は、森組が8,294万4千円、村本建設が8,424万円である。

■ギャンブル等依存症対策の抜本的 強化を求める意見書(案)

長岡議員より、5名の賛成議員と共に提案がありました。

以上採決の結果、全委員異議なく可決いたしました。



文教厚生委員会報告

■上牧町立幼稚園保育料徴収条例の一部改正

改正内容の説明を。

○市町村民税非課税世帯（所得割非課税世帯含む）の第2子以降の保育料を無料とする。

■平成29年度国民健康保険特別会計補正予算（第1回）

○国民健康保険の優良世帯表彰について、特定健康診査を受けられない、18歳から39歳の対応はどのようなか。

○優良世帯表彰の条件は4つ有るが3番の要件が除かれ、その他の3つの要件が揃えば優良表彰対象者になる。

○特定健康診査等事業費の「けんしんGO-ポイントカード」はどのようなものか。

○名刺サイズの両面カラー印刷で長年使えるものを作りたい。

○その特定健康診査等事業費の委託料の算出根拠はどうか。

○3ポイントためた際のプレゼントとして虹の湯の入湯券の費用。

○平成30年度から国民健康保険運営が奈良県に移行する。県単位化について決定事項の説明を求め。

○9月末から10月に制度の決定がされ、県が11月中に運営方針を策定するので、まだ確定していない。

以上採決の結果、全委員異議なく可決いたしました。

委員会付託しなかつた議案

■平成28年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

■平成28年度下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告

■平成28年度介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告

■固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了に伴い、次の方が再任同意されました。

山崎 久由さん 上牧

■農業委員会委員の選任

農業委員会等に関する法律の改正により、次の方が選任・同意されました。

井尻 常正さん 上牧

森田 幸男さん 上牧

池内 勇さん 下牧

吉田 勝紀さん 上牧

竹島 成宜さん 上牧

竹島 正智さん 上牧

辻本 久藏さん 上牧

青木 喜也さん 上牧

松井 敬祐さん 上牧

高垣 繁春さん 下牧

藤川 文市さん 上牧

森本 英利さん 上牧

議会の欠席状況

ごみ処理問題特別委員会

服部公英 委員

(6月29日)

平成29年5月臨時会の議決結果

(平成29年5月15日)

○賛成 ●反対 -除斥 ×棄権 空白は欠席

議案名	議決結果	石丸典子	竹之内剛	遠山健太郎	牧浦秀俊	吉中隆昭	長岡照美	富木つや子	服部公英	堀内英樹	康村昌史	東 充洋	辻 誠一
専決処分報告 ※1	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※2
上牧町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町個人情報保護条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町固定資産評価員の選任	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※1 上牧町消防団員等公務災害補償条例の一部改正 上牧町国民健康保険税条例の一部改正 上牧町税条例の一部改正

※2 議長は採決に加わりません

平成29年6月 定例会の議決結果

(平成29年6月12日～6月21日)

○賛成 ●反対 ー除斥 ×棄権 空白は欠席

議案名	議決結果	石丸典子	竹之内剛	遠山健太郎	牧浦秀俊	吉中隆昭	長岡照美	富木つや子	服部公英	堀内英樹	康村昌史	東充洋	辻誠一
平成28年度上牧町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告	報告	報告のため採決しない											
平成28年度上牧町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告	報告	報告のため採決しない											
平成28年度上牧町介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告	報告	報告のため採決しない											
上牧町立幼稚園保育料徴収条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度上牧町一般会計補正予算(第1回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第1回)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
庁舎西館耐震補強及び改修工事請負契約の締結	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第二体育館耐震補強及び改修工事請負契約の締結	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上牧町固定資産評価審査委員会委員の選任	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上牧町農業委員会委員の選任 ※	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は採決に加わりません

※ 上牧町農業委員会委員の選任は、12議案あったが一括審議した。

あなたの声を町政に！

一般質問一覧

上牧町の様々な課題について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。

各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会日よりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますので、臨場感ある本会議場での傍聴又はインターネットでも中継していますので是非ご覧ください。

遠山健太郎	1. すむ・奈良・ほっかつ事業 ～推進施策と費用負担～ 2. 子育て支援 ～子どもたちが安心して暮らせる町 「上牧町」を目指して～	康村 昌史	1. 少子化対策について 2. 子どもの貧困について 3. まちおこしについて
堀内 英樹	1. 地区公民館等の維持管理について 2. 町行政が扱う個人情報管理の徹底について	富木つや子	1. 教育 2. 年金事務手続き 3. 安全対策
石丸 典子	1. 学校教育について 2. 障害者福祉について 3. 交通安全対策について	長岡 照美	1. 資源ゴミステーションからの資源ごみの持ち去り行為について 2. 「プレミアム婚姻届け」で記念になり記憶に残る応援について
服部 公英	1. 住環境整備について 2. 社会教育施設について 3. 福祉政策について	竹之内 剛	1. 住民サービスの充実について 2. 療育教室開設後の状況について
牧浦 秀俊	1. 高齢者になっても安心して住み続けれる街を目指すための課題 2. 高齢者になっても安心して住み続けれる街を目指すための課題(農業分野) 3. 生活困窮者自立支援制度について	東 充洋	1. 国民健康保険税について 2. 地震災害時の避難所について 3. 町内危険個所の改善策について

問 マイナンバー法で個人番号を含む「特定個人情報」の取り扱いが位置づけられた。その運用状況はどうか。

答 町は住民の個人情報や行政運営上の重要な情報を多数扱っている。特定個人情報の価値と保護の重要性を十分認識した取り組みを行っている。

個人番号の取り扱いは、平成28年の確定申告から始まり、確認書類のコピーや個人番号の記入が求められた。

問 個人情報を扱う部門における外部からのアクセスと窓口対応が大事であるが、その取り組み状況はどうか。

答 職員が扱っている基幹系業務(住民情報、税務、国保・年金、介護・福祉等)の情報管理が特に重要である。

住基ネットや総合行政ネットワーク系の個人番号取り扱い事務については、他のネットワークとは分離させており、安全が確保されている。

窓口においては、庁舎のカウンターに「関係者以外の人は入室禁止」の立て札を出して対応することになっている。

個人情報の扱い、さらに徹底した管理を！



堀内 英樹

～「立ち入り禁止」看板だけでは不十分～

子どもたちが安心して暮らせる町「上牧町」を目指して



遠山健太郎

～更なる防災教育、防犯対策の充実を～

問 今回の補正予算では、小中学校で避難訓練と連携し防災給食を実施する事業が計上されている。今後は回数も増やししながら、またこれ以外の防災教育も積極的に実施していただきたいがどうか。

答 予算が許す限り学校行事を通じて様々な防災教育を実施していきたい。

問 上牧小学校は、正門と昇降口の位置関係から職員室で不審者を確認しても間に合わない可能性が高い。防犯対策について慎重に検討していただきたい。

答 上牧小学校のような立地条件の場合、どのような対策が講じることができるのか、相談しながら子どもたちの安全確保に努めたいと考えている。

問 部活の遠征や修学旅行等の外出時の緊急連絡時に先生の個人携帯を使用する可能性があるため、その対策として、学校の携帯電話を保有する検討をしていただきたいと思うがどうか。

答 電話連絡については先生の携帯は使用せず学校中継で対応している。

学校の携帯電話については学校とも相談しながら決めていきたいと考えている。

問 北上牧地区の高齢化も進んでおり、地域の公園の管理ができなくなっています。また空き家になった住宅については、7軒の住宅の除却が行われました。このような状況で夜になると街の中は暗くて寂しい感じです。上牧町として今後は住環境の整備について、どのような考えを持っていますか。

答 防犯灯については、自治会が設置するように答弁させて頂いたとおり、自治会で設置することになりました。地区改良により造られた公園については、古くなった遊具を撤去し、地面については平らに整備して、草の生えない舗装材を取り入れた形の公園に整備していく考えを持っています。

問 最近では高齢者による交通事故が増えている報道を受けて、上牧小学校区の通学路の安全対策はどの様にしていますか。

答 PTA、自治会、シルバークラブの協力を頂き登下校の際の見守り等を行っています。また、教育委員会、各小学校、保護者による合同会議で通学路の危険箇所の点検、安全性について話し合いをして、安全対策事業を行っています。

住環境整備について



服部 公英

～住環境整備と通学路の安全対策～

教育勅語は復活させない



石丸 典子

～教育目標は命と人権を重視～

問 1890年に成立した教育勅語は、学校で暗唱させられ、天皇国家のために身を捧げるという教育が行われた。しかし戦後、基本的人権・憲法の精神と相いれないことから、1948年国会で、教育勅語の排除決議と失効決議が全会一致で採択された。当時、国会では「親孝行しなさい」「兄弟仲良く」など通用することもあると議論になったが、勅語という枠の中にある限り部分的真理性は成り立たないとされた。文部省は、六日後に国会決議徹底の通達を出し、今日まで引き継がれている。

上牧町は、この立場で教育が行われているが、町長・教育長の見解はどうか。

答 天皇は象徴であり、天皇を神聖化し軍国教育につながるようなことがないようにしなければならない。上牧町では、日本国憲法・教育基本法・学校教育法に基づいて教育を実施している。教育目標として、命と人権を重視し、人間尊重の精神を養い正々堂々と生きる子どもを育成する。（教育長）

答 今なぜ教育勅語か、違和感がある。勅語の中の徳目については、日常の道徳の中で教育することが大切だと思う。（町長）

問 クラウド・ファンディングとは、不特定多数の人が、主にインターネットで他の人々や組織に、あるプロジェクト達成のために資金提供や協力を求める制度。ある自治体が、クラウド・ファンディングを利用して、資金を集めることがふるさと納税の基本。上牧町のふるさと納税の現況はどうか。

答 上牧町のふるさと納税は、返礼品を考えていない。平成29年度現在約110万円のふるさと納税の基金残高がある。

問 別府市の「湯～園地計画!」は、寄付目標1億円、現在約5,000万円の寄付が寄せられている。YouTubeで配信されているが、面白いまちおこし計画と感心している。上牧町には、そのようなプロジェクトはないのか。

答 今のところない。

問 ペガサスホールの使用料は、音響設備等を含めて1回約20万円。芸術家・音楽家を育成するために、ペガサスホールの使用料を無料とするための寄付を募ってはどうか。又、婚活事業で、今後五年間の結婚成立200組にかかる費用等を集めてはどうか?

答 ふるさと納税で財源が確保できればありがたい。今後の参考にしたい。

クラウド・ファンディングを大いに活用



康村 昌史

～まちおこしの資金集め～

高齢者になっても安心して住み続けられる街を目指す



牧浦 秀俊

～農業分野ではどうする～

問 農業の分野では、高齢者が多く後継者がいない。(現在の農業人口65歳以上64%39歳以下7%)

また遊休地も増えています。そして農業用ため池の急斜面の草刈管理作業ですら、あと5年もすれば年を取りできなくなります。そんな中、上牧町の農業を救うような有効な対策はないのかと…

このままでは田畑が荒れ、住環境まで悪化します。援農ボランティアや認定農業者の育成、また、町おこし、ふるさと納税を見据えた特産品の取組なども含めて、これからの農業対策を聞かせていただきたい。

答 元気な高齢者、女性等、多様な担い手の確保を図り生産体制の充実に取り組まなければなりません。遊休農地の解消に向けてのPR、なら担い手・農地サポートセンターによる農地の有効利用を進めます。時代に合った援農ボランティアの検討、認定農業者確保への取組に努めます。

また、地元特産品においては、農業関係者や地域の声を聴き、検討いたします。

問 ごみステーションから資源ごみの持ち去りが発生しています。資源ごみの持ち去り行為に対する対応を伺う。

答 4月に桜ヶ丘で資源ごみの持ち去りがあった。対応として西和警察に被害届を提出し巡回パトロール強化を依頼した。定期的な監視の強化で持ち去り撲滅に努めていきたい。

問 資源ごみの持ち去り禁止を明確にすることで持ち去りを容認しない「持ち去り行為を禁止する警告の看板」などの設置を提案させていただきたい。

答 警告の看板設置は検討していく。

問 資源ごみを収集日以外に回収している状況があるのか。

答 リクエスト収集で出勤したときに、資源ごみ回収業務の効率化、盗難防止のため資源ごみを事前に回収する時がある。

問 行政が回収したのか第三者が持ち去ったのかの判断が出来るようにしていただきたい。

答 行政が回収したのか持ち去られたのか判断できる方法を検討する。

資源ゴミステーションからの資源ごみの持ち去り行為について



長岡 照美

～「持ち去り禁止警告看板」の設置を～

無年金者の請求漏れ防ぐ



富木 つや子

～本町の受給対象者に対する手続き支援は～

問 公的年金を受け取る資格を得るのに必要な加入期間(受給資格期間)が今年8月以降、25年から10年に短縮される。無年金者が年金を受け取るには請求手続きが必要だが、手続きが困難な高齢者もいることから、厚生労働省は請求漏れを防ぐため、現在、市区町村や民生委員、老人福祉施設の協力を得て手続きの支援に取り組んでいる。本町の手続き支援について伺う。

答 平成29年2月末から7月末まで、対象者へ日本年金機構から請求書が送付されている。本町の対象者は138名、その内国民年金受給者は47名である。

問 請求書類が届いても、独り暮らしの高齢者など、なかには手続きがスムーズにできない方も出てくる。サポート支援が必要では。

答 現在、町のホームページでもお知らせをしている。7月の広報かまきにもわかり易く掲載する。相談窓口は保険年金課である。今後は、中和福祉事務所との連携が必要な場合もある。対象者の請求漏れがないように丁寧に対応する。

問 国民健康保険は、来年度(平成30年度)より、奈良県が保険者となり、県内市町村の国保行政を統括・監督する制度が導入され、①県が国保事業に必要な費用を各市町村に「納付金」として割り当てる②市町村が町民に保険料を賦課・徴収し、集めた保険税を県に「納付」③県が保険給付に必要な財源を「交付金」として市町村に拠出します。市町村が住民にどれだけ保険税を課すかは、県が市町村にどれだけ「納付金」を課すかで左右されます。現時点において上牧町の保険税は値上げ、値下げのどちらになるか説明を求めます。

答 昨年5月以降市町村ワーキング・グループで検討・意見交換を行い市町村長に報告され、平成29年3月の市町村会議において「合意形成」が図られ、今年度に入ってからワーキング・グループでの検討が行われており、試算に必要な係数が国から示されていないため「納付金」等は定まっておりません。

問 町民の願いは負担軽減です。是非実現していただきたい。

答 まだまだ検討会が開かれるので、上牧町の現状をしっかりと伝えたい。

どうなる
国民健康保険



東 充洋

～町民の願いは税負担を軽くしてほしい!～

乗客ニーズに合った
コミュニティバスの
運行について



竹之内 剛

～生活基盤の買い物・
外出の充実に向けて～

問 上牧町第5次総合計画では、交通体系施策における「目指す姿」として、安全で快適に移動できる道路環境・道路網が整備されるとともに、公共交通や巡回バスが充実し、生活利便性の向上が図られた魅力と賑わいのある街を目指すとなっている。

コミュニティバスの運行については、これまでも、乗客ニーズに合わせて増便や運行時間の延長に取り組んできたとあるが、現状として、住民より巡回経路やバス停の位置が偏在しているという声がある。つまり、乗客ニーズに十分に感じられていないと考えられ、早急に対策を講じる必要があるのではないか。

答 現在の運行を早急に変えることは難しい。今後、乗客ニーズに合った運行に向けて、行政の課長以上と町議会議員、住民代表、有識者で構成する巡回バスあり方委員会を設置する。それと並行して、年度内に住民アンケート調査を実施し、その結果を踏まえて検討を開始したいと考えている。

住民のニーズに応えられるように解決策を考え実行していきたい。

第5回ごみ処理問題特別委員会

平成29年6月29日午前10時第5回ごみ処理問題特別委員会が開催され、上牧町のごみ処理量とごみ処理基本計画について理事者側と協議しました。

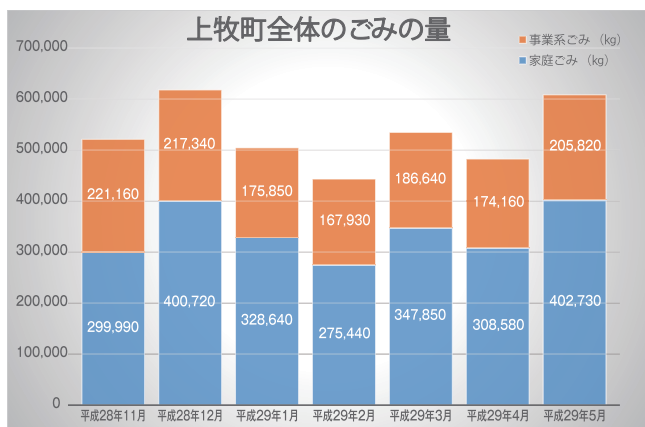
■ごみ処理量について

上牧町の新しいごみ中継施設が去年11月に稼働してからのごみ処理量について、資料が提出されました。上牧町民一人当たり多い月で約13kgのごみ排出量があり、平成27年度上牧町可燃ごみ排出量は3,279トン。平成28年度は3,119トンで、約1000トンのごみ減量が達成されました。

しかし、上牧町第5次総合計画で可燃ごみ排出量を3,000トン以下にする目標が掲げられており、さらなるごみ減量のために住民への周知、協力を進めます。特に生ごみの80パーセントが水分であるので、生ごみの水切り運動を推進します。

■ごみ処理基本計画

山辺・県北西部広域環境衛生組



合（天理市・大和高田市・山添村・三郷町・安堵町・川西町・三宅町・上牧町・広陵町・河合町の10市町村）から一般廃棄物（ごみ）処理基本計画書が提出され、上牧町は、平成29年度中に上牧町ごみ処理基本計画を作成し、ごみの減量化に取り組めます。

以上、二点について、議会もごみの減量化等に協力していくことが確認されました。

議会日誌

- (4月)
 - 5日 広報委員会
 - 11日 「人権を確かめよう日」県内一斉集会
 - 12日 広報委員会
 - 18日 議員懇談会
- (5月)
 - 11日 議会運営委員会
 - 12日 町シルバー人材センター理事会
 - 15日 議員懇談会
 - 16日 町社会福祉協議会理事会
 - 18日 北葛城郡民生児童委員大会
 - 19日 静香苑環境施設組合議会
 - 22日 王寺周辺広域市町村圏議長会総会
 - 24日 議員懇談会
 - 25日 北葛城郡町議会議長会総会
 - 26日 奈良県町村議会議長会役員会
 - 31日 町シルバー人材センター定期総会
- (6月)
 - 2日 町社会福祉協議会理事会・評議員会
 - 5日 町婦人団体連絡協議会総会及び研修会
 - 8日 議会運営委員会
 - 12日 第2回定例会（初日）
 - 13日 総務建設委員会
 - 14日 文教厚生委員会
 - 15日 一般質問（5名）
 - 19日 一般質問（5名）
 - 20日 町人権教育推進協議会総会
 - 21日 第2回定例会（最終日）
 - 29日 議員懇談会
 - 29日 ごみ処理問題特別委員会

次回の定例会は
9月4日開催予定

- ・第3回上牧町議会定例会
平成29年9月4日(月)
午前10時から
- ・議会運営委員会
平成29年8月31日(木)
午前10時から

編集後記

▼今号より新たな広報委員会メンバーで編集作業を実施し、一般質問のコーナーを見易くなるよう一新しました。▼これからも常に身近な議会と想っていただけるよう情報発信に努めていきたいと考えています。

▼議会だよりに関して「もっとこうすれば…」等々、町民の皆さまの意見や要望・提案をお待ちしています。

広報委員会
 委員長 遠山健太郎
 副委員長 牧浦 秀俊
 委員 石丸 典子
 委員 竹之内 剛
 委員 長岡 照美
 委員 服部 公英
 委員 康村 昌史

☎ 0745-76-1100
 ☎ 0745-76-11003